

まちづくり講演会(内港再生)開催 設計コンセプトの説明と意見交換を実施



平井政俊建築設計事務所 代表
平井政俊氏



倉林貴彦建築設計事務所 代表
倉林貴彦氏

「三原内港再生事業」は、令和4年度に策定した「第2期三原市中心市街地活性化基本計画」の中でも重要な事業の一つとして位置付けています。昨年9月には、広島県主催による内港の基本設計及び実施設計委託の

プロポーザルで、事業者が特定されました。そこで、三原市中心市街地活性化協議会(会長：森光会頭)では、1月27日(月)に、設計の基本方針やスケジュールを知るとともにソフト事業を核とした港の賑わい創出に向けた機運を高めるため「まちづくり講演会」を開催しました。(参加者数47名)

説明者には、プロポで選定された「オクトパス設計共同体」から、平井政俊氏(平井政俊建築設計事務所 代表)と倉林貴彦氏(倉林貴彦建築設計事務所 代表)を招致しました。

開会にあたり森光会長は、「内港再生計画は令和9年度の完成をめざしています。この講演を通じ設計の意図を共有し、より良いまちづくりに向けた一歩としたい。」と挨拶を述べました。進行役は、(株)まちづくり三原の泉太貴統括マネージャーが務め、平井氏、倉林氏より過去の

事例を交えながら設計コンセプトを紹介していただきました。

倉林氏は、過去に携わった大三島のオーシャンビューを活かしたツーリズム施設の設計を例に挙げ、「建築は単なる箱ではなく、地域の風景と調和し訪れる人々に特別な体験を提供するもの。」と強調されました。平井氏は、設計に先立ち実際に三原のまちを歩き、まちの雰囲気や歴史、港の風の流れを細かく観察されたエピソードを紹介しながら、「現地に足を運ぶことで、紙の上では分からないまちの個性が見えてくる。」と、三原港の景観を最大限に生かす設計の重要性を語られました。

質疑応答では、安全面の観点や祭り会場として活かすためのアイデアについて意見が交わされました。また、講演会後のアンケートでも具体的な意見が寄せられ、出席者の内港再生に望む期待値の高さが伺えました。

最後に、(株)まちづくり三原 赤利代表取締役から「市民である我々は、わがまちの魅力が日常に溶け込み薄れてしまう傾向にあります。魅力はこの中心市街地にも多く点在していることが再確認できた。この魅力を皆様とともに、結び付け合い、そして高め合う取り組みをますます連携して行っていきたい。」と挨拶を述べました。

今後、ソフト事業の活用を含めた地元の連携を強化し、完成後を想定した準備を進めていきます。

森光孝雅会頭 『渋沢栄一賞』を受賞

本所会頭 森光孝雅氏(㈱八天堂 代表取締役)が、第23回渋沢栄一賞を受賞されました。

渋沢栄一賞は、埼玉県の主催により多くの企業の設立や育成に携わる一方で、福祉や教育などの社会事業にも尽力した渋沢栄一の生き方や功績を顕彰するとともに、今日の企業家のあるべき姿を示すため、渋沢栄一を今に受け継ぐ全国の企業経営者を表彰するものです。森光会頭は、新たな手土産市場の需要を生み出したこと、食のテーマパークの開業による社会貢献等の功績が認められ表彰されました。



■ 森光会頭より一言

このたびの受賞は多くの方の支えがあったことです。渋沢栄一翁は、私が一番尊敬する経営者であり、一時当社が倒産の危機にあった頃は、道徳経済合一説を体現する経営はできておらず、渋沢栄一翁のことを学び直すことで、志を覚悟とともに腹に落とすことができました。

広島県の三良坂町出身の升田幸三棋士の言葉【たどり来て未だ山麓】が示す謙虚な姿勢、まだまだこれからという気概で社会貢献を一層取り組んでいく決意とともに、社会に必要とされる企業と人物になって参ります。

詳細についてはこちら→



今月の内容

【2面】ご当地プディングフェスティバル開催

【5面】各種経営相談に毎日応じています

【8面】三原さつき祭り 今年は5月24日(土)・25日(日)

【3面】販売商業部会 東京インターナショナルギフトショー視察

【6面】三原市男女共同参画社会づくり表彰

【4面】相談所コーナー

【7面】職場のかんたん

メンタルヘルス

ご当地プディングフェスティバル開催!



コンテストのエントリー商品

広島みはらプリンプロジェクト実行委員会は、プリンを切り口に三原の食材やまちの魅力を発信するため、2月8日(土)・9日(日)、JR三原駅南側タクシープールに

て、「ご当地プディングフェスティバル」を開催しました。(来場者数15,000人)

当日は広島みはらプリンから6店舗、市県内外から5店舗が出店し会場は大いに賑わいました。

3部門のコンテストを実施 食べ比べセット販売も

イベント当日は出店者の販売プリンが少量サイズで食べ比べできるセットを販売するとともに、三原市ふるさと大使の熊谷喜八シェフが審査委員長を務め、コンテストも実施しました。4名の審査員がエントリーされたプ

リンを試食し採点。その結果、「デザート ベーシック」部門はK-worksの「なめらかプリン」、「デザート アレンジ」部門はPOLE POLE BRAVOの「せとだるまのほめらレモン」、惣菜系の「デリカ」部門は喫茶室&DELIかねしょうカフェの「三原やっさダコのパディング・サレ」がグランプリを受賞し、審査員特別賞にTotto PURINの「砂プリン」が選ばれました。

今後も、市民の郷土愛の醸成やご当地自慢に広島みはらプリンが定着できるよう取り組んでいきます。



森光会頭、熊谷喜八シェフとコンテスト受賞者で

五部会・委員会 令和7年度事業計画について協議

本所では、1月下旬から2月上旬にかけて部会役員・幹事会、常任委員会を開催し、令和7年度の事業計画について協議しました。

■五部会(販売商業、生産工業、建設、サービス、運輸車輛)



部会の役員・幹事会の様子

令和7年度の事業計画として、部会員の経営に役立つ情報提供を目的とした各部会でのセミナーや視察、五部会連携による講習・体験会等が提案されました。

■常任委員会(総務、工業・環境エネルギー、商業・まちづくり、観光・交通、情報化)

各部門の振興に関して調査・研究を目的に、視察やイベントへの参画、情報発信等の事業が提案されました。



委員会開催の様子

各部会・委員会で協議された計画を以て、3月28日(金)開催の議員総会にて議事に諮ります。

チラシ・パンフレットのPRは「商工みはら」への同封をご活用ください

A4・3つ折りサイズにできるものが同封可能です。

■同封費用

料金：1件23円(税込)

発送部数：約1,800件＝約41,000円 詳しくはこちら↑



登録銘菓

クリームチーズのしっとりブッセ
かもめの水兵さん



三原市本町3丁目15-7
TEL64-8383
ヤッサヤッサ

ヤッサヤッサ 西菓子舗

販売商業部会

第99回東京インターナショナルギフトショー春2025を視察

東京インターナショナルギフトショーとは？！

本所販売商業部会(沖藤部会長)では、2月12日(水)に、展示会への出展やバイヤーとしての参加の理解を深め、会員の販路開拓につなげるため、第99回東京インターナショナルギフトショー春2025への視察研修会を企画しました。(参加者5名)

本ショーは、日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市で、2,728社が出展。海外14の国と地域から342社が参加し、パーソナルギフトマーケットに携わる国内外の流通関係者を対象に東京ビッグサイトで開催されるものです。販売商業部会員は多岐に渡る物品の取扱いがあることから、幅広い分野に触れる事ができる本ショーを視察することになりました。

展示会を小規模事業者の成長機会に

視察は、バイヤー目線と会員支援の視点から行い、多彩な商品と最新トレンドを確認しました。会場内では、既製商品のPRにとどまらず、開発段階の商品をブラッシュアップするためのアンケートコーナーや、小ロット受注の相談窓口も設置されていました。こうした様子か



ら小規模事業者であっても展示会を効果的に活用できる可能性があると感じました。参加者からは「自社を見直す良い機会になった。」との声が寄せられ、部会員同士の関係構築が進むとともに、未来に向けて前向きな姿勢を持てる有意義な視察となりました。

YEG NEWS

青年部会ニュース

2月例会

日常業務がするする終わる！仕事効率化術 Notion活用ワークショップ



リスク向上委員会
末本 尚吾 委員長

業務の効率化に頭を悩ませている方は多いと思います。今回、三原YEGでは、この共通の悩みともいえる業務効率化の問題を話題のwebツールである『Notion』(ノーション)を活用することで解決できないかと考え、ワークショップをテーマに2月例会を開催しました。

業務効率化への第1歩

講師には、御自身も実際に業務でNotionを活用して、業務効率化を図っている(株)KOTOYAの小松愛香さんを招きました。

ワークショップではNotionの基礎でもある業務タスクの管理画面を作成するところまでを分かりやすく解説していただきました。ベースとなる管理画面を作成した後は、各タスクを担当者ごとや優先度ごとなど業務の進捗を視覚的に把握できる機能を教えてもらい、Notionによる業務効率化のポテンシャルを感じました。

更に、実際に社内で導入するにあたって、どのように取り入れていくのが良いかなどのアドバイスもいただき、参加者が明日から活用していける充実した内容でした。

新しいものを積極的に学び合う

今回の講座も多くのオブザーバーの方に参加いただき、興味をもっていただけて大変嬉しい限りです。

参加者の皆さんがこれをきっかけにNotionを取り入れて、業務効率化につながれば幸いです。

リスク向上委員会では、こうした明日から活用できるスキルを学び合うなど、会員同士で経営力を高め合う活動しております。

また、三原YEGは若手経営者も多く、私も会員同士の繋がりにいつも助けられ、素晴らしい会だと思っています。

ご興味がある方は、是非、お気軽にオブザーバー参加ください。お待ちしております。



三原市駅前スペース「サテラス」で2月例会を開催

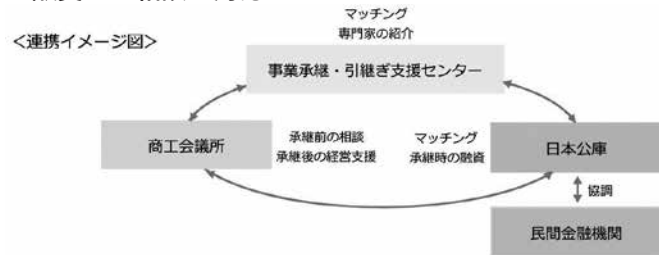
相談所コーナー 「事業を譲り渡したい」を実現 事業承継マッチング支援について

本所では、日本政策金融公庫尾道支店や広島県事業承継・引継ぎ支援センターと連携して、譲り渡したい事業の「お引き受け先」をお探しします。

「そろそろ事業を譲り渡したいけど、何をしたら良い?」、「事業承継についてどこに相談したら良い?」など、まずは本所にお気軽にご相談ください。

◆日本政策金融公庫 事業承継マッチング支援の特徴

- 全国ネットワークを活用
小規模事業者を中心に、登録数は譲り渡し希望が約2,500件、引き受け希望が約5,500件(令和4年12月末時点)
- マッチング登録料や成約手数料は無料
- 融資のご相談に対応



◆ご相談の流れ

ご相談

↓ 手続の内容など、本所までご相談ください。

☎(0848)62-6155

お申込み

↓ 申込書等を日本政策金融公庫尾道支店へ提出

お相手探し

↓ 専門担当がお引き受け先候補を探し、情報提供を行います。

お相手との面談・交渉

↓ 当事者間での事業の譲り渡しに向けた面談・交渉を行います。(本所や引継ぎ支援センター、公庫のサポートあり)

■お問合せ 本所 TEL: 0848-62-6155 / 日本政策金融公庫尾道支店 TEL: 0570-079-509

「事業承継マッチング支援」ページ▶



各種経営相談に毎日応じています

三原商工会議所にお気軽にご相談ください

三原商工会議所「中小企業相談所」では、経営指導員が、商工業者の経営上の様々な課題に対して、寄り添った支援を行っています。

帳簿のつけ方、事業資金、補助金の活用、専門家派遣など頑張る経営者の皆様にサポートさせていただきますのでお気軽にご相談ください。

新たな取組や経営改善、帳簿のつけ方、創業のフォローアップなど!

◆経営相談

経営指導員が、企業の強み・課題について共に考えながら、解決策をご提案いたします。

ご相談内容により、専門家によるアドバイスや、国・自治体の支援策などを最大限に活用しながら、課題解決に向けて支援させていただきます。秘密厳守、相談無料となっていますので、お気軽にご利用ください。

◆記帳指導

記帳の仕方など毎月の指導を通じ、日常の経理から、

決算・申告までわかりやすく丁寧にお教えします。

また、記帳セミナーや会計ソフトセミナーなど、各種講習会も年に数回開催しています。

◆創業支援

起業を考えている方、まだ迷っている方の創業をサポートします。

創業のための基礎知識から専門知識まで、随時ご相談を受け付けており、創業に関する不安や疑問を持っておられる皆様に積極的に応援します。

相談希望の方はご予約を承ります。 ☎ 0848-62-6155 本所 経営指導課まで

| 確 | 定 | 申 | 告 | 所得税等は令和7年3月17日まで、個人事業者の消費税等は令和7年3月31日までです



『夢実現』の架け橋になりたい!

しまなみ信用金庫

<http://www.shimanami-shinkin.jp>

情報発信

役立つ情報を日々更新中！QRコードからアクセスを



情報化委員会
河井 一朗
副委員長

情報化委員会では、会員の皆様の経営に役立つ情報の提供および本所事業の周知等を目的とした様々な取組を行っています。

本所ホームページでは、「商工みはら」のバックナンバーを掲載中。また、公式LINE・Instagramにてタイムリーな情報をお届けしますので、是非QRコードからご

覧ください。

また、三原のPRチラシを全国に発送する取組もしていますので、会員事業所の皆様のご協力をお願いします。



「三原のPRチラシ」を自社商品に同梱いただくだけでOK！

全国各地へ三原の魅力をお届けするご協力事業者を募集

本所情報化委員会(伊達委員長)では、三原市の観光・グルメ情報などを載せたチラシを35,000部制作し、市内で通信販売を行う12の会員事業所と連携により、商品発送時にこのチラシを同梱して全国の消費者の方々に、三原市をPRする「通販で三原をPR隊」の事業を実施しています。チラシには応募用のキーワードがあり、希望者が応募すると、抽選で三原市内のギフトが賞品として届く特典もあり、毎年約300件の応募をいただいています。

令和7年度もより多くの方に三原市の魅力を発信して、盛り上げていきますので、是非、通販事業を行う会員事業所の方にご協力をお願いします！

チラシの同梱にご協力いただける事業所、また賞品の提供をいただける事業者の方は、ぜひ本所情報化委員会までお問い合わせください！！

●チラシの同梱、賞品提供のお問合せは
三原商工会議所
情報化委員会 ☎0848-62-6155



●チラシを見て応募された方からの声(一部抜粋)●

- ・冊子を見たら三原の美味しそうがギュッとつまっていてとても素敵でした！(青森県)
- ・三原市グルメに興味を湧きました！(神奈川県)
- ・美味しいものや魅力的な観光スポットが沢山ありそうなので是非訪れてみたいです！(福岡県)



R6年度に発行したチラシ

3月定期相談会のご案内

本所では各種経営相談に応じています。秘密厳守・相談無料となっておりますので、お気軽にご利用ください。

相談内容	相談日	相談員
金融・税務・創業・経営に関する相談	毎日(土日祝除く) 8時半～17時	本所経営指導員
事業承継・M&A	19日(水) 13時～17時	広島県事業承継・引継ぎ支援センター
知的財産(特許・実用新案・意匠・商標)	27日(木) 13時～17時	INPIT 広島県知財総合支援窓口

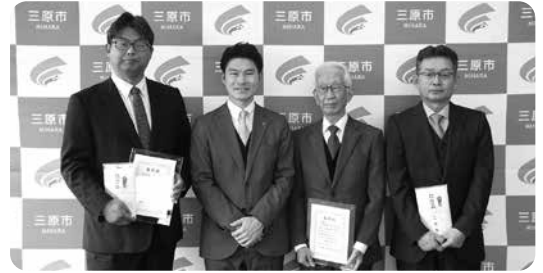
ご相談・ご予約は 本所経営指導課(0848-62-6155)まで

三原市男女共同参画社会づくり表彰の2事業者が決定しました

三原市では、誰もが働きやすく、個性と能力が発揮できる職場をめざして、豊かで活力ある男女共同参画社会の推進に積極的に取り組んでいる市民、市民団体、事業者等を平成25年度から表彰しています。

令和6年度は、次の2事業者が決定し令和7年1月31日に表彰式を行いました。

今年も9月(予定)に三原市広報(広報みはら)、ホームページ等で募集を行いますので、事業者の皆さまからのご応募をお待ちしております。



左から、(株)本郷給食センター様、岡田市長、(福)三原慶雲寮様(理事長、施設長)

会社独自の子育て支援手当を支給

株式会社 本郷給食センター 代表取締役 森重 裕義 様

取組内容 弁当受注業務においてデジタル化を進め、受注ミスや紙媒体を削減し、時間外勤務の縮減につながるなど働き方改革に努めています。また、約10年前から中学生以下の子どもを養育している従業員に対し、会社独自で子育て支援手当を支給し、子育て世帯への経済的支援を行っています。

再雇用制度でも柔軟な働き方を推進

社会福祉法人 三原福祉会 三原慶雲寮 理事長 木曾 綾夫 様

取組内容 月1回の健康相談を実施しており、職員は勤務時間内に健康診断や腰椎検査などが受けられ、職員の健康管理に配慮しています。また、再雇用制度では、65歳の定年後や70歳を過ぎても働く意欲のある職員の相談に応じ、個人の生活スタイルに則した短時間勤務や柔軟な勤務制度の活用を提示するなど、能力が発揮できる職場環境づくりを推進しています。

お問い合わせ：三原市人権推進課 電話 0848-67-6044

協会けんぽ広島支部の
加入者・事業主の皆様へ

協会けんぽ広島支部の保険料率に変更されます

健康保険料率

令和7年2月分(3月納付分)まで

給与・賞与の **9.95%**

令和7年3月分(4月納付分)から

9.97%

◆健康保険料率は地域の医療費水準に基づいて算出されているため、都道府県ごとに異なります。

◆広島支部のインセンティブ制度(令和5年度実績)は、全国21位のため、インセンティブの獲得はできませんでしたが、インセンティブを獲得できる15位までもう少しです!

介護保険料率

令和7年2月分(3月納付分)まで

給与・賞与の **1.60%**

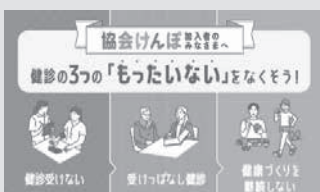
令和7年3月分(4月納付分)から

1.59%

◆40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)には、健康保険料率に全国一律の介護保険料率が加わります。

※賞与については、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

健康づくりサイクルの中で、「健診後の行動」が大切です!



年に1回の健診を必ず受け、健診結果に応じて行動することで、健康状態を改善することができます。

特にお願いしたいことは、健診結果で

- ✓「生活習慣の改善が必要」と判断されたら、「特定保健指導」を受けましょう。
- ✓「医療機関への受診が必要」と判断されたら、「自覚症状がなくても、医療機関へ早期に受診」しましょう。



本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。紙媒体を送付させていただきます。

「クレーム対応の秘訣」



日本メンタルアップ支援機構

代表理事 大野 萌子 / おおの・もえこ



法政大学卒。一般社団法人日本メンタルアップ支援機構(メンタルアップマネージャ資格認定機関)代表理事、公認心理師、産業カウンセラー、2級キャリアコンサルティング技能士。企業内健康管理室カウンセラーとしての長年の現場経験を生かした、人間関係改善に必須のコミュニケーション、ストレスマネジメントなどの分野を得意とする。防衛省、文部科学省などの官公庁をはじめ、大手企業、大学、医療機関などで5万人以上を対象に講演・研修を行い、机上の空論ではない「生きたメンタルヘルス対策」を提供している。著書にシリーズ51万部超『よけいなひと言を好かれるセルフに変える言いかえ図鑑』(サンマーク出版)ほか多数。



- リストから漢字を選び、空いたマスを埋めてクロスワードを完成させましょう。
- ひとつの文字は1回しか使えません。
- 最後に、A～Cのマスに入る漢字でできる三字熟語を答えてください。



	参		A		
本			場		理
C		所			学
	力		歩		
		号		B	現
識			灯		

作	博	道	市	士
具	役	物	外	農
見	近	大	在	

答：

答えは次号に掲載します。

第34回 三原さつき祭り

今年は5月24日(土)・25日(日)

今年34回となる三原さつき祭りは、宮浦公園・三原市芸術文化センターポロ周辺において、2日間開催します!!今年度も新しくイベント出店に挑戦したい方を次の通り募集します。

会員限定出店!「暮らし応援広場」

あなたの会社・お店をもっと広く宣伝するチャンスです!ぜひこの機会にご利用ください。

- 出店場所 宮浦公園(予定)
- 出店資格 本所・三原臨空商工会会員事業所の方(出店審査あり)
- 出展料 10,000円/1社
- テント料 18,000円/1張(2×3間)設営・撤去費用込み
※原則として1社1テント、リース希望者のみ
- 申込方法 必要事項(会社名・住所・代表者名・電話番号・FAX番号・メールアドレス・担当者名・携帯

番号・出店内容)を明記の上、FAX・郵送・三原さつき祭り公式LINEよりお申込みください。

- 申込締切 **3月9日(日)【必着】**
- 説明会 イベント当日までに複数回開催します。必ずご出席ください。
- 注意事項 出店場所で飲食物の調理は原則できません。ご希望される方は下記の喰道楽へのご出店をご検討ください。

飲食ブース「喰道楽」

ポポロ南側道路で開催する「喰道楽」は、毎年三原市内の町内会やスポーツクラブの皆様の出店で賑わっています。

- 出店資格 三原市内で活動されている団体・町内会など
- 出店料 昨年度参考21,000円~26,000円・35,000円
※出店料は今年変動する可能性があります。(エリアによる、出店場所は要相談、企業名・キッチンカーの出店は一律35,000円)
- リース料 テント18,000円/1張(2×3間)
机1,200円/1本 椅子400円/1脚
- 設備 電気(1000W)・水道・排水(無料)
- 申込方法 詳細な要項をお送りしますので、実行委員会事務局までお問合せください

- 申込締切 **3月31日(月)【必着】**
- 説明会 商工会議所で開催します。開催日時は決定次第連絡します
- 注意事項 喰道楽へ出店申込団体名以外の服装(ジャンパー、Tシャツなど)は着用できません。初出店の方は実行委員会による書類審査があります。



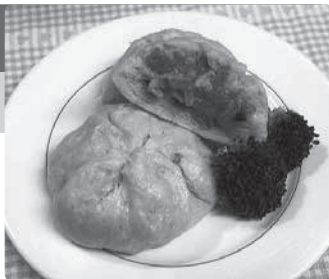
※どちらの出店も募集数に限りがあります。予定数を超える応募がある場合、実行委員会にて抽選を行いますので、予めご了承ください

お申し込み
お問い合わせ

三原さつき祭り実行委員会(三原商工会議所内)
〒723-8555 三原市皆実4-8-1 TEL:0848-62-6155 / FAX:0848-62-5900
公式LINE: @416aphze URL: <https://www.mihara-satuki.com/>



「トマトまん」が最優秀賞! 第10回レシピコンテスト



臨空広域経済交流協議会(会長:森光会頭 本所と三原臨空商工会で構成)と(株)道の駅みはら(社長:後藤副会頭)の共催により、三原の食材を活かした第10弾となるレシピコンテスト企画。最終審査会を2月12日(水)道の駅みはら神明の里にて開催し、最優秀賞に大月愛香さんの作品「トマトまん」が選ばれました。

今回は、「トマトを使ったフード・テイクアウト・スイーツ」レシピを募集したところ186点の応募があり、一次審査を通過した5品を再現。岡田市長、森光会頭、増田三原臨空商工会会長等が審査員を務め、味・三原感・独自性等の5つの基準で審査しました。

このメニューは、道の駅みはら神明の里キッチンルマーダにて提供される予定ですので、ぜひご賞味ください。

審査結果の詳細はこちらから→



編集後記

ご意見をお寄せください

事業活動や取組み等につきまして、皆様のご意見・ご要望をお寄せください。

【編集後記】先日開催の三原神明市に出かけました。初日の夜に雪が降る中、シンボルの大だるまを写真に収められました。いよいよ春の兆しも感じられ、今年も桜の開花が楽しみです。 富田

発行所/三原商工会議所
編集/情報化委員会
〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1
TEL 62-6155(代) FAX 62-5900
印刷所/三好印刷株式会社